



# HYOGO INTERNSHIP REPORT 2024

令和6年度 インターンシップ報告書



令和6年度 インターンシップ報告書 (2024年度)

《発行》兵庫県経営者協会 インターンシップ事務局  
<https://hyogo-internship.jp>



# インターンシップ事業概要

## 沿革

平成 11～13 年度 (1999～2001 年度)	労働省（現厚労省）委託事業「インターンシップ導入促進等支援事業」
平成 14～17 年度 (2002～2005 年度)	厚労省から日本経団連（東京経協）への委託事業「インターンシップ受入企業開拓事業」を再受託
平成 18～19 年度 (2006～2007 年度)	兵庫労働局委託事業「インターンシップ受入企業開拓事業」 →姫路経協・尼崎経協に各地区の事業を再委託
平成 20～21 年度 (2008～2009 年度)	(情報提供のみ)
平成 22 年度 (2010 年度)	兵庫経協独自事業
平成 22 年度 (12 月)～24 年度 (2010.12～2012 年度)	兵庫県委託事業「中小企業人材確保インターンシップ事業」
平成 25 年度 (2013 年度)	兵庫県委託事業「中小企業魅力発見インターンシップ事業」
平成 26 年度～令和 6 年度 (2014～2024 年度)	兵庫県委託事業「大学生インターンシップ推進事業」 →平成 28 年度～ 姫路経協・尼崎経協への再委託により全県下へ推進 →平成 29 年度～ マッチングサイト「兵庫県インターンシップシステム」運用

## 令和 6 年度 (2024 年度) 実施概要

- ①実施主体** 兵庫県経営者協会、姫路経営者協会、尼崎経営者協会  
**連携** 兵庫県、神戸市、兵庫労働局、神戸商工会議所、兵庫工業会、大学コンソーシアムひょうご神戸
- ②対象企業** 兵庫県内の企業、行政機関、公共機関など。
- ③対象学生** 「兵庫県インターンシップシステム」登録校に在籍している全国の大学・大学院、短期大学、高等専門学校（4 年生・専攻科生）、専門学校生が対象です。
- ④実施時期・内容**  
**時期** 通年（推奨期間）【夏期】7～9 月 【春期】1～3 月  
**内容** 学生のキャリア支援形成にかかわる 4 類型に準ずる。
- ⑤その他**  
**補助等** 原則として無報酬ですが、企業によって交通費や昼食などを支給いただく場合があります。各社の受入条件の詳細は「兵庫県インターンシップシステム」募集情報ページに掲載されています。  
**保険** 参加学生はインターンシップ保険（災害傷害保険・賠償責任保険など）に加入必須です。各学校を通じて学生への加入指導を行っています。

令和 6 年度 (2024 年度) のインターンシップ事業推進にあたり、積極的に実習の場を提供いただきました企業・団体の皆様には改めて厚く御礼申し上げますとともに、学生が安心して参加できるよう調整、フォローいただきました学校関係者の皆様にも厚く御礼申し上げます。

また、本事業推進に際し、ご理解ご支援いただきました関連諸団体の関係者の皆様にも厚く御礼申し上げます。

さて、令和 6 年度 (2024 年度) は令和 5 年度 (2023 年度) に引き続き、文部科学省、厚生労働省、経済産業省合意により改正された「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援活動 (4 類型)」に基づき、本事業を推進し、学校、学生、企業・各団体のご協力を頂きました結果、2023 年度の実績を上回る実施結果となりました。

以下、令和 6 年度 (2024 年度) の本事業実施状況、企業・団体、学校及び学生の皆様からいただきました多くのご意見、ご要望を纏めてご報告いたしますので、関係の皆様の本事業の今後の更なる活性化に繋げていただければ幸いです。当協会インターンシップ推進事業事務局は、本報告書の内容を踏まえ、本事業の更なる実効性の向上に注力し、関係者のニーズに沿った情報発信他に取り組みで参りますので、更なる連携強化、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 令和 6 年度インターンシップ報告書 (2024 年度)

### Contents

インターンシップ事業概要	P.02
インターンシップ実施状況	P.03
インターンシップ協力企業・学校一覧	P.09
企業・学校・学生アンケート結果	P.11
お知らせ・参考資料	P.14

# HYOGO INTERNSHIP REPORT 2024

# インターンシップ 実施状況

## 令和6年度（2024年度）スケジュール

インターンシップ実施に関する各種手続きは、マッチングサイト「兵庫県インターンシップシステム」上で管理しています。システムでは通年（4月上旬～翌年3月末）でインターンシップ募集・参加を受け付けていますが、ここでは開催数が最も多い「夏期」を中心にご報告します。

**「兵庫県インターンシップシステム」[URL] <https://hyogo-internship.jp>**

※令和7年度（2025年度）のスケジュールに関しましては、随時システムを通じてご案内します。

	事務局	企業	学校	学生
4月	4/10 システム稼働 システムリニューアルオープン 学生周知	①登録情報更新 or 新規登録	①登録情報更新 or 新規登録	①利用登録
5月	学内ガイダンス参加 〈企業〉【夏期】 募集情報の確認	②募集公開	②学生周知	②エントリー
6月	〈学校・学生〉【夏期】 募集情報の案内 〈学生〉6/1 「2024 ひょうご企業と 学生の交流会」開催 〈学生〉6/30 「ビジネスマナーセミナー」 開催	③学生選考	学生サポート ③覚書締結 (必要な場合のみ)	③受入可否確認
7月		④連絡調整 ⑤覚書締結 (必要な場合のみ)		④連絡調整・参加日程登録 ビジネスマナーセミナー (希望者のみ)
8月		募集推奨期間 【夏期】7～9月		
9月	〈学生夏期休暇〉インターンシップ実施 <span style="float: right;">ひょうご企業見聞録事業</span>			
10月				
11月	〈企業〉11/20 「企業向けインターンシップ勉強会」 開催	随時①～⑤	随時①～③	随時①～④
12月	〈企業〉12/11 「人事担当者交流会」開催	インターンシップアンケート実施		
1月		随時①～⑤ 募集推奨期間 【春期】1～3月	随時①～③	随時①～④
2月	〈学生春期休暇〉インターンシップ実施			
	2/20 「令和7年度(2025年度)インターンシップ説明会」開催			
3月	報告書発行			
4月	システム更新			

## 開催イベント

**学生向け 企業向け 2024 ひょうご企業と学生の交流会**

学生が対面形式で、地元企業の方から、企業の魅力や仕事にやりがいなどを直接「聞く」ことができる交流イベントを開催しました。

各社より自社紹介をしていただく『参加企業スピーチ』と、学生が各社ご紹介ブースに訪問し「インターンシップ」や「仕事の内容」など自由に質問できる『企業と学生の交流タイム』のプログラムで進行しました。

また、当日、参加企業より自社紹介をしていただいた『参加企業スピーチ』の動画を、後日インターンシップシステム内で公開させていただきました。



日時	2024年6月1日(土) 13:00～16:30	会場	神戸クリスタルホール (対面開催)
プログラム	① 参加企業スピーチ (前編 後編 2回) ② 交流タイム (各回 20分×5回)		
参加企業数 20社	がまでん(株)／(株)香山組／キンキテレコム(株)／(社)神戸聖隷福祉事業団／小林電工(株)／(有)柴田商店／ 神栄(株)／(医)創生会／(株)帝国電機製作所／日新信用金庫／日東コンピューターサービス(株)／ (株)日本ビジネスデータプロセッシングセンター／(株)阪技／ビーイングホールディングス(株)／ (株)ブレックス／ホテルニューアワジグループ／(株)ホンダモビリティ近畿／三菱電機コントロールパネル(株)／ 加古川市役所／兵庫県警察		
参加学生数	34名 (延べ122名 企業ブース訪問)		
参加学生 所属校 13校	大阪経済大学／大谷大学／大手前大学／関西国際大学／芸術文化観光専門職大学／甲南女子大学／ 甲南大学／神戸学院大学／神戸国際大学／神戸市外国語大学／神戸女子短期大学／奈良県立大学／ 流通科学大学		

### 参加学生の声

企業の方との距離が近く、落ち着いたお話を聞くことができたのでよかったです。

夏休みには、様々な企業のインターンシップに参加したい！

いろいろな企業の話が聞きたくて参加しましたが、5社の企業とじっくり交流することができました。

企業スピーチがあったため、企業の概要やどのような人が人事担当をされているかを短時間で把握することができ、その後、どの企業ブースに行くかを決めやすかったです。さらに、思ってもいなかった企業にも興味を持つことができました。



ひょうご企業と学生の交流会の様子

学生向け ビジネスマナーセミナー

インターンシップや就業体験、そして、今後の就職活動に向けてのビジネスマナーや心構えを身につけるための研修を開催しました。

ビジネスマナーセミナーでは、グループワークや実践練習を交えながら、「ビジネスマナー」の基礎を習得するプログラムと、自分の性格特徴、強み、弱み、成長課題などがわかる、株式会社SORA オリジナルの『SP (サブ・パーソナリティ) トランプ』を利用した、楽しみながら行える「自己理解とコミュニケーション」のワークを行いました。



日時	2024年6月30日(日) 13:30～16:10	会場	スペースアルファ三宮(対面開催)
講師	株式会社SORA 代表取締役 角本 紗織理氏		
プログラム	<b>【ビジネスマナー】</b> ・第一印象をよくするためのマナー ・あいさつと返事 ・面接のマナー ・身だしなみ ・言葉遣い ・電話対応 ・メール(パソコン)のマナー ・SNSのマナー ・ハウレンソウの基本	<b>【自己理解とコミュニケーション】</b> ・SPトランプとは？ ・心の利き手と4つのタイプ	
参加学生数	9名	学生所属校	6校 追手門学院大学／甲南女子大学／甲南大学／神戸学院大学／ 神戸市外国語大学／神戸電子専門学校

学生向け 学校向け 企業向け ひょうご企業見聞録事業

学生が企業を選ぶ際に「知っている企業」を優先する傾向があり、優良であるにも関わらず知名度の低い企業が選択されない現状があります。学生にとっても知名度を優先することは望ましいことではなく、適切な職業選択を行うためには自身の適性や能力を知る「自己理解」と様々な仕事や企業を知る「職業理解」が必要です。

そこで、大学低学年からの県内企業を知る機会を提供することで企業の認知度向上を図るとともに、学生のキャリア形成支援を図る「大学低学年向けひょうご企業見聞録事業」を兵庫県と連携して実施いたしました。

<b>甲南大学</b> 全学教育推進機構 全学共通教育センター 教授 武田佳久氏 【プラクティカル・キャリアデザインI】にて実施	
協力企業 12社	Earthink(株)／エム・シーシー食品(株)／(株)奥谷金網製作所／(株)香山組／神戸中央青果(株)／(株)清水設計事務所／(医)創生会／(株)ダイネンヒューマン plus／(株)日東社／(株)日本ビジネスデータプロセッシングセンター／(株)阪技／ホテルニューアワジグループ
プログラム	<b>■6月3日(月) オリエンテーション</b> 参加企業事前説明会、各会社説明・学生へのプロジェクト説明、担当グループ決定、課題付与  <b>■7月1日(月) プレゼンテーション大会</b> グループによるプレゼンテーション、各社からのフィードバック  <b>■8月～9月</b> 就業体験(各グループに分かれて協力企業先での就業体験・見学会)

参加学生の声

日頃マナーを学ぶ機会があまりないため非常に充実した時間でした。

始終楽しく受けられました！サブパーソナリティ診断が印象に残っていて、自分に当てはまりすぎて、びっくりしました。周りの人にもやってみようと思いました。

自分のことをよく知り自分と上手に付き合い人との違いを理解することという言葉が印象に残った。



ビジネスマナーセミナーの様子



SPトランプワークの様子

<b>兵庫県立大学</b> 国際商経学部 神戸商科キャンパス キャリアセンター長 准教授 濱田洋氏 協定型インターンシップ・プレインターン(低学年向け)にて実施	
協力企業 12社	<b>【協定型インターンシップ】 11社</b> エム・シーシー食品(株)／(株)香山組／神戸中央青果(株)／情報セキュリティ(株)／(株)タクマプラント／日新信用金庫／日東コンピューターサービス(株)／日本技術サービス(株)／日本テクノロジーソリューション(株)／(株)阪技／(株)MobilityPart  <b>【プレインターン(低学年向け)】 1社</b> (株)日本ビジネスデータプロセッシングセンター
プログラム	<b>■8月～9月 協定型インターンシップ</b> 就業体験(協力企業先での就業体験・インターンシップ)  <b>■8月23日(金) プレインターン</b> ガイダンス、各会社説明、各社ごとのインターンシッププログラム、各社からのフィードバック

**企業向け** インターンシップ勉強会「自社の魅力と仕事のやりがいを伝える インターンシップ運営と採用戦略セミナー」

企業側の立場から改めて最近の学生の動きを踏まえつつ、効果的なインターンシップの実現を目的に、セミナーを以下の通り企画・実施いたしました。今回のセミナーでは、関西の各大学のキャリアセンターでの就活支援の講師や企業での面接官を務めておられたご経験をお持ちの講師をお招きし、「採用につなげる企業努力とは？企業が採用に力を入れるポイントと方向性等の具体策」として講義やグループワークを通して、自社の採用戦略を考えるワークショッププログラムを開催しました。



日時	11月20日(水) 13:30～16:30	会場	スペースアルファ三宮 (対面開催)
講師	アチーブ人材育成株式会社 代表取締役社長 諫山 敏明 氏		
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>現在の就活状況を知る</li> <li>現在の就活生 (Z世代) を知る</li> <li>これからの優秀人材確保に向けた採用戦略を考える</li> <li>これからの時代の採用すべき人材の基準を考える</li> <li>グループワーク実践 (意見交換)</li> </ol> <p>【テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>魅力的なインターンシップ (会社説明会) の具体策</li> <li>多くの就活生にエントリーいただくための対策</li> </ul> <p>6. まとめと気付き</p>		
参加者数	32名 (25社)		



**参加者の声**

- 今の学生さんの特徴や採用の進め方を聞いて大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 改めて対策を打っていかねばいけないことを実感しました。
- 大変貴重な講演内容でした。次回以降もまたこのような場を設けていただけると幸いです。
- ワークも充実しており、いい経験になりました。また、学生と企業両方の事例のご紹介いただけたのは、とてもわかりやすく、ありがたかったです。
- 学生の志向性がよく分かりました。リファラルの重要性も感じました。

**企業向け** 人事担当者交流会「若手人材に響く“自社の魅せ方”を考える～採用・社員定着に向けて～」

中堅・中小企業の人事担当者の皆様の研鑽と交流を目的に、ゲストスピーカーによる講義や参加者同士の意見・情報交換を行いながら、ともに採用・人材マネジメントや育成について考える交流会を実施しました。

日時	12月11日(水) 14:00～17:00	会場	スペースアルファ三宮 (対面開催)
プログラム	基調講演/株式会社マイナビ 就職情報事業本部 関西・中四国営業推進統括部 統括部長 板谷 健吾 氏 テーマ:「新卒採用における学生の動向、学生に響く企業のPRポイント」 ワークショップ/株式会社マイナビ、株式会社マネジメントサービスセンター、兵庫県経営者協会		
参加者数	31名 (28社)		

**参加者の声**

- 様々な業種の人事担当者と交流することで、新たな課題発見や自社に活かせる気付きを得られました。
- 講義+グループワークという流れが多角的な情報を掴むのにとても良かったので継続していただけたら幸いです。

**企業向け** **学校向け** 「2025年度インターンシップ説明会」「企業と学校の交流会」

兵庫県インターンシップシステムにご登録の地元企業のご担当者様と学校ご担当者様向けに、インターンシップ推進事業に関しまして、令和6年度(2024年度)の実績報告と令和7年度(2025年度)における活動の基本姿勢についての「説明会」を行いました。また、産学交流のための「企業と学校の交流会」を対面にて開催いたしました。

日時	令和7年2月20日(木)13:00～16:30	会場	ホテルクラウンパレス神戸5階
プログラム	<ol style="list-style-type: none"> <li>基調講演 「インターンシップ市場のこれまでの振り返りと今後の展望」 株式会社マイナビ 就職情報事業本部 関西・中四国営業統括本部 近畿営業統括部 統括部長 橋口 功 氏</li> <li>兵庫県経営者協会・姫路経営者協会による実績報告・次年度説明</li> <li>企業と学校の交流会</li> </ol>		
参加者数	【企業】48社 61名 【学校】28校 31名 【関係機関】4団体 6名		
交流会参加企業 47社	Earthink(株)/株式会社秋谷鉄工所/株式会社朝野家/株式会社ADESSO/株式会社イボキン/株式会社ウエルネス/がまでん(株)/株式会社カワサキ ライフ コーポレーション/近畿特殊整備(株)/神戸中央青果(株)/株式会社神戸マツダ/ 株式会社コープムービング/ゴダイ(株)/株式会社サカイ引越センター/塩屋土地(株)ホテル事業部/ 株式会社指月電機製作所/シバタ工業(株)/株式会社島田組/株式会社シマブンコーポレーション/株式会社清水設計事務所/ 株式会社城山ホールディングス/神栄(株)/神姫バス(株)/セッツカートン(株)/ (医)創生会/大日グループ/ 株式会社大門/高浜酸素(株)/株式会社タクミナ/株式会社ティーハウス建築設計事務所/日新信用金庫/ 日東コンピューターサービス(株)/日本管財(株)/日本技術サービス(株)/ 株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター/株式会社ハマダ/株式会社濱本ジェネラルコーポレーション/ 株式会社阪技/株式会社ボルテック神戸事業所/三菱重工パワー検査(株)高砂事業部/ 三菱電機コントロールパネル(株)/株式会社名南精密製作所/モリマーメディカル(株)/モノ(株)/ 山喜産業(株)/株式会社山田工務店/奇神建設(株)		
交流会参加学校 26校	芦屋大学/大阪電気通信大学/大手前短期大学/関西国際大学/京都産業大学/京都女子大学/ 甲子園大学/甲南大学/神戸医療未来大学/神戸海星女子学院大学/神戸学院大学/神戸国際大学/ 神戸市外国語大学/神戸女子大学・神戸女子短期大学/神戸親和大学/摂南大学/創価大学/奈良県立大学/ 日本経済大学 神戸三宮キャンパス/姫路獨協大学/兵庫大学/兵庫県立大学/広島修道大学/ 福知山公立大学/武庫川女子大学/流通科学大学		



基調講演の様子



企業と学校の交流会の様子

# インターンシップ 協力企業・学校一覧

## ■ インターンシップ募集企業 学生受入実績内訳 (企業→官公庁 50音順)

【登録企業】 380 社のうち 【募集企業】 99 社 (75 社+ひょうご企業見聞録) 令和 6 年(2024 年) 12 月末時点

企業・団体名	エントリー	参加決定	企業・団体名	エントリー	参加決定
Earthink (株)	6	6	(株)ホンダモビリティ近畿	0	0
アスカカンパニー(株)	1	0	(株)manas	0	0
(株)尼崎工作所	1	0	(有)マルブン	0	0
(公財) 尼崎市スポーツ振興事業団	4	4	美樹工業(株)	0	0
(株)今井鉄工所	0	0	三菱電機コントロールパネル(株)	0	0
MHI ソリューションテクノロジーズ(株)	0	0	(株)ミツフ	0	0
MH I N U S E C(株)	0	0	(株)村上工務店	0	0
エム・シーシー食品(株)	0	0	(株)明和工務店	0	0
大塚ファンド(株)	0	0	(株)MobilityPart	2	2
(株)鍵田組	0	0	モラブ阪神工業(株)	0	0
(株)香山組	0	0	モリマーメディカル(株)	1	1
(株)神菱	1	1	山喜産業(株)	0	0
(株)木内計測	0	0	山村ロジスティクス(株)	4	4
(福)きらくえん	4	4	和田山精機(株)	1	1
キンキテレコム(株)	0	0	相生市役所	2	2
近畿特殊整備(株)	0	0	加古川市役所	63	21
グッドフェローズ(株)	0	0	高砂市役所	6	5
桑村繊維(株)	1	1	阪神水道企業団	3	3
神戸中央青果(株)	0	0	兵庫県警察	91	82
(株)神戸マツダ	0	0	兵庫県庁	243	126
ゴダイ(株) (ゴダイドラッグ)	1	1	兵庫労働局 ハローワーク	2	2
(有)柴田商店	0	0	防衛省 自衛隊兵庫地方協力本部	1	0
(株)島田組	0	0	<b>《ひょうご企業見聞録事業》</b>		
(株)清水設計事務所	0	0	<b>《兵庫県立大学神戸商科キャンパス》</b>		
情報セキュリティ(株)	0	0	・協定型インターンシップ		
(株)城山ホールディングス	0	0	・プレインターン (低学年向け)		
神栄(株)	0	0	エム・シーシー食品(株)		
神姫バス(株)	0	0	(株)香山組		
(株)神名工務店	1	1	神戸中央青果(株)		
セイコー化工機(株)	2	2	情報セキュリティ(株)		
ソフラ(株)	0	0	(株)タクマプラント		
(株)ダイネンヒューマン plus (就職サイトはりまっち)	0	0	日新信用金庫		
(株)タクマプラント	1	1	日東コンピューターサービス(株)		
津田金属熱煉工業(株)	0	0	日本技術サービス(株)		
日工(株)	3	0	日本テクノロジソリューション(株)		
日新信用金庫	3	2	(株)日本ビジネスデータプロセッシングセンター		
日鉄片倉鋼管(株)	0	0	(株)阪技		
日東コンピューターサービス(株)	1	1	(株)MobilityPart		
日本技術サービス(株)	0	0	<b>《甲南大学》</b>		
日本テクノロジソリューション(株)	0	0	プラクティカルキャリアデザイン I		
(株)日本ネットワークサービス	0	0	Earthink (株)		
(株)日本ビジネスデータプロセッシングセンター	6	6	エム・シーシー食品(株)		
日本リーフグループ	0	0	(株)奥谷金網製作所		
(株)濱本ジェネラルコーポレーション	0	0	(株)香山組		
(株)阪技	0	0	神戸中央青果(株)		
阪神測建(株)	0	0	(株)清水設計事務所		
ビーイングホールディングス(株)	1	1	(医)創生会		
(株)姫路生花卸売市場	0	0	(株)ダイネンヒューマン plus (就職サイトはりまっち)		
(公財) 兵庫県勤労福祉協会 中央労働センター	0	0	(株)日東社		
平田建築設計(株)	1	0	(株)日本ビジネスデータプロセッシングセンター		
福井建設(株)	0	0	(株)阪技		
(株)ベネスト	4	3	ホテルニューアワジグループ		
(株)ボルテック 神戸事業所	0	0			
			<b>合計</b>	461	283

※全て延べ人数

## ■ インターンシップ利用校 学生実績内訳 (エリア別 50音順)

【登録学校】 255 校のうち 【学生登録のあった学校】 146 校 令和 6 年(2024 年) 12 月末時点

エリア	学校名	登録	参加決定	エリア	学校名	登録	参加決定	エリア	学校名	登録	参加決定					
兵庫	ICT 専門学校	58	3	東京	東京経済大学	1	1	大阪	関西大学	18	4					
	明石工業高等専門学校	8	4		東京農業大学	1	0		近畿大学	17	7					
	芦屋大学	1	0		日本大学	2	1		摂南大学	2	0					
	大手前大学	2	0		明治大学	1	0		摂南大学	3	2					
	関西国際大学	7	4		早稲田大学	1	0		羽衣国際大学	1	1					
	関西福祉大学	4	1		専修大学	1	0		桃山学院大学	1	0					
	関西学院大学	62	20		東海大学	1	0		大和大学	3	2					
	甲子園大学	2	0		長岡造形大学	1	0	帝塚山大学	1	0						
	甲子園短期大学	10	7		新潟大学	2	1	天理大学	2	0						
	甲南女子大学	4	2		富山大学	2	0	奈良学園大学	1	0						
	甲南大学	46	23	石川	石川県立大学	1	1	奈良教育大学	1	0						
	神戸医療未来大学	1	1	長野	金沢大学	2	1	奈良県立大学	3	1						
	神戸海星女子学院大学	1	2	岐阜	信州大学	1	0	奈良女子大学	8	2						
	神戸学院大学	69	23	静岡	岐阜大学	1	1	奈良大学	2	0						
	神戸芸術工科大学	3	1	愛知	静岡大学	2	0	和歌山	高野山大学	1	0					
	神戸国際大学	38	1	三重	名古屋大学	2	0	和歌山大学	1	1						
	神戸市外国語大学	34	4	滋賀	鈴鹿大学	1	0	公立鳥取環境大学	5	2						
	神戸松蔭女子学院大学	1	1	滋賀県立大学	3	0	鳥取大学	13	4							
	神戸女学院大学	11	1	滋賀大学	2	0	島根県立大学	3	1							
	神戸女子大学	4	2	大谷大学	2	1	島根大学	10	3							
	神戸親和大学	9	4	京都外国語大学	4	1	岡山県立大学	2	0							
	神戸大学	26	9	京都外国語短期大学	2	1	岡山大学	53	5							
	神戸薬科大学	2	0	京都工芸繊維大学	2	1	岡山理科大学	1	0							
園田学園女子大学	4	2	京都産業大学	13	3	環太平洋大学	9	7								
姫路大学	2	0	京都女子大学	9	0	吉備国際大学	2	2								
姫路獨協大学	5	0	京都大学	8	2	新見公立大学	2	0								
兵庫教育大学	1	0	京都ノートルダム女子大学	1	1	ノートルダム清心女子大学	1	0								
北海道	兵庫県立大学	明石看護キャンパス	6	5	京都	同志社女子大学	1	0	広島	県立広島大学	1	0				
		淡路緑景観キャンパス	2	0		同志社大学	22	5		広島大学	10	2				
		神戸商科キャンパス	38	7		花園大学	1	0	福山市立大学	1	0					
		神戸情報科学キャンパス	1	0		福知山公立大学	3	0	下関市立大学	1	1					
		豊岡シオ・コウノトリキャンパス	2	0		佛教大学	3	0	山口県立大学	2	1					
		姫路環境人間キャンパス	18	8		立命館大学	12	5	山口大学	3	1					
		姫路工学キャンパス	4	1		龍谷大学	12	6	徳島	徳島大学	5	2				
		兵庫大学	8	5		追手門学院大学	6	2	香川	香川大学	11	3				
		武庫川女子大学	22	7		大阪医科薬科大学	2	1	愛媛	愛媛大学	5	4				
		武庫川女子大学短期大学部	13	8		大阪学院大学	5	2	高知	高知県立大学	7	1				
流通科学大学	1	0	大阪観光大学	1	0	高知工科大学	3	0								
宮城	秋田	茨城	埼玉	東京	北見工業大学	1	0	高知大学	6	2						
					北海道大学	4	3	北九州市立大学	1	0						
					東北大学	1	0	九州大学	2	0						
					秋田公立美術大学	1	0	福岡大学	1	1						
					筑波大学	2	1	大阪芸術大学	1	0						
十文字学園女子大学	1	1	大阪工業大学	5	0	佐賀	佐賀大学	1	0							
宮崎	鹿児島	沖縄	合計	合計	亜細亜大学	1	0	大阪公立大学	18	11	長崎	長崎大学	4	1		
					慶應義塾大学	1	0	大阪産業大学	2	0	宮崎	宮崎公立大学	1	0		
					駒澤大学	1	1	大阪商業大学	2	1	宮崎大学	2	1			
					清泉女子大学	1	0	大阪体育大学	2	0	鹿兒島	鹿兒島大学	3	1		
					創価大学	2	1	大阪大学	7	0	琉球	琉球大学	1	0		
					拓殖大学	1	0	大阪電気通信大学	2	2	合計	979	283			
										関西外国語大学	4	2				

※参加決定数・合計数は延べ人数 ※複数キャンパス登録校は本部所在地に記載

※全て回答者比

# 企業・学校・学生アンケート結果

## 企業アンケート (回答数：45)

### Q1 インターンシップエントリー学生の特徴の変化

- 夏休みに**複数社**のインターンシップに参加とのこと、年々インターンシップ参加への意識が高まっている様子。
- 参加人数に大きな差はないが、5日間のインターンシップ応募者は少し増加。
- 会社研究より単位取得や進学の学生が増えている。
- 低学年次の学生さんの応募が増えた。**
- 留学生からの問い合わせが増えた** (学校の授業の一環としての取り組みが強くなっていると感じた)。
- 対面でインターンシップが新鮮という反応**の学生が増えた。オンラインが増えている裏返しかと感じる。
- 説明会からインターンシップにつながるケースが増えた。
- コロナ禍を機に、配属先や勤務地に自身の希望がどれくらい通るのかとの質問が増加した。

### Q2 インターンシップ実施の上で工夫していること

- 人事部門の社員だけでなく、入社後に直接かかわりを持つ部門の社員との交流 (特に若手社員との交流) の機会を増やしている。
- 講師として**若手社員を各事業部から**呼びこむことで幅広い意見を聞けるようにしている。
- いろんな体験ができるように様々な部署において、**いろいろなカリキュラムを準備**しています。
- 複数開催をすることで同一校に重複しないようにして他校の状況など意見交換できる場を設けている。
- 職場体験重視で実施。作業体験はもちろん職場・現場の雰囲気を感じてもらうことで当社でやっていけるか等、**将来のビジョンを明確に持ってもらえるように工夫**している。
- 早期より**インターンシップ参加誘致のための広報活動を行った結果、遠方からの対面参加者が大幅に増えた。
- 費用面の補助** (宿泊施設・交通費・昼食などの支給)、日程や内容を**個別調整**する。**参加者それぞれに合った内容**をご提案する。
- 現場見学、実習を希望する学生は多いので、できるだけ学生の希望日程に合わせてインターンシップを随時追加開催。
- 参加学生さんが不安に思わないよう、**連絡は早急に・丁寧**に行う。
- 学生のキャリア形成に役立つような内容にすること。

### Q3 学校へのご意見・ご要望

- キャリア教育の授業などでご協力できることがあれば、お気軽にお声がけください。会社紹介の時間が無くても結構です。
- 短期間でも単位取得できるようにすることを検討してもらいたい。
- 内定者卒業校での出張オープンカンパニーの開催**・学内での研究会や就職フェアの機会を増やしていただきたい。
- レポートのご提出を、電子媒体でも提出可能**にしていただけると助かります。(オンライン開催しているため、紙媒体だと、郵送の手間が発生してしまうので。)
- インターンシップに参加する学生さんは、自主的に行動して情報を取り入れることのできる人物だと思いますが、そこまでの学生さんではなくても参加してみようと思えるような評価や優遇のシステムがあれば、参加者が増えて就職後のイメージをしっかり持って社会人になることができ離職率も減るのではないかと。
- ひきつづき校内や授業内で中小企業にも目が向くようなきっかけづくり、インターンシップや就業体験について周知していただけると嬉しい。

## 学校アンケート (回答数：75)

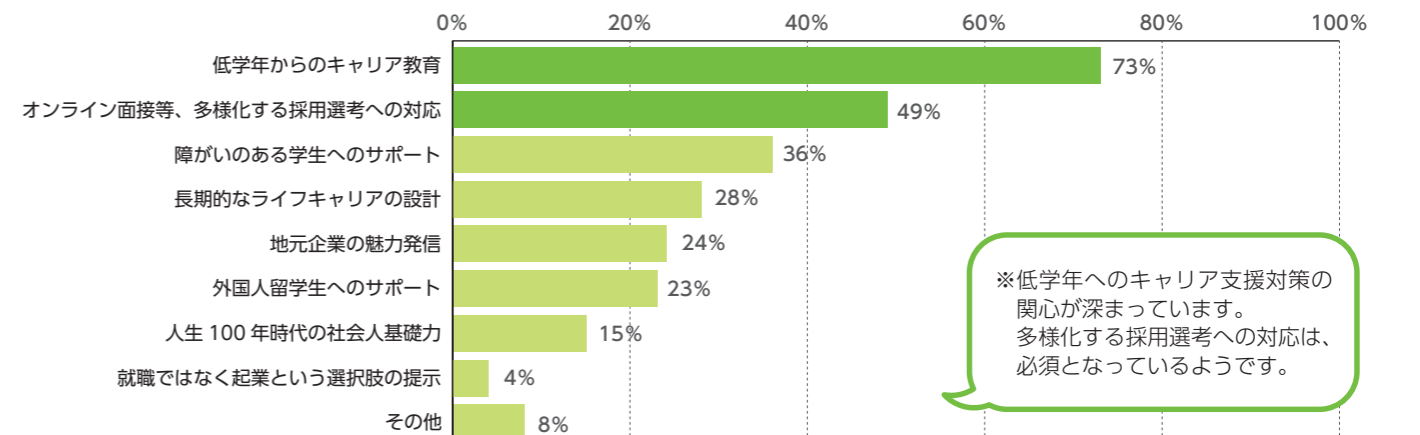
### Q1 インターンシップ・就職活動に対する学生の動向や相談内容の変化

- 参加意識・数ともに向上・参加することが当たり前意識。
- 地元志向の学生が増えている印象。
- 活動の早期化及びインターンシップへの参加学生が増加 (夏のインターンシップが重要なものになっていると感じている)。
- 就職活動を早期から意識する学生が増え、正課インターンシップは履修者数が激増した。**
- 低学年のインターンシップ及び就職活動に対する、意識が高まっていると感じる。
- 早期化により、就職活動の長期化、ひとり人ちがう多極化になり、学生には個別対応をせざるを得なくなっている。
- 早期選考のため、エントリーシートの添削相談や面接練習が増えた。
- 就職活動は相変わらず早期化に歯止めが利かない。企業と直接対面し情報収集や質疑応答をすることに抵抗がある学生が増え、YouTube等、動画を見るだけで就活をする学生が増えている気がする。
- タイム・コストパフォーマンス重視、プライベート重視な学生が増えた印象。
- 若年次の興味関心も高い一方で全く参加しない層との二極化も顕著になっている。**
- 単位認定科目「職業体験プログラム」の受講生の割合に変化。徐々に1~2回生の受講生が増加し、3回生が減少。夏休み前後、3回生はタイプ3のインターンシップ (早期選考) やオープンカンパニーへの参加を主としはじめているように感じる。
- ネットで情報が簡単に入手できる反面、ネットの意見を重視し自分の考えがない学生が多い印象。
- 自己PRなどはうまくなったが、他者との関係の構築に手間がかかる。他者からの目を必要以上に気にする型にはまった感がある。**
- 専門性が深まっていない学生が、志望動機も明確でないまま、インターンシップ等を体験し、早期選考を受けることが増えており、自己分析のやり直し等を勧めることが増えた。
- 近年、学生だけでなく保護者からの問い合わせが増加している傾向。

### Q2 企業へのご意見・ご要望

- ご多忙の中で、IS生へのご対応に頭が下がる思いです。ご負担は大きいかと思いますが、可能な限りタイプ3の実施を望みたいです。
- 多大なる労力と限られた時間の中で、企業様の実習プログラム構築には心より感謝いたします。大学側への要求などがあれば、遠慮無く伝えて貰う方が「お互いが納得のいく実習ができる」と考えます。
- 「インターンシップ」という名称で実施の場合、三省合意タイプ3 (早期選考もあり) を指し、本学の単位認定科目に該当しないので学生への情報提供のみとなりますが、タイプ2のキャリア教育として5日以上プログラムの組んでいただければ、受入企業様として、学生に対して積極的にオススメすることが可能。
- 3省合意以降インターンシップの定義が変更となったが、1DAYと称する職場見学・業界研究やOCとインターンシップが混同している。名称含めて、しっかり区分けしていただきたい。
- 多くの学生が参加できるよう実施時期や実施曜日などで配慮を頂きたい、早期の職業観醸成のため、学部1・2年生も参加可能なインターンシップ等を開催していただきたい。
- ミスマッチを解消するため、肌身で感じられる、ありのままの職場体験をご提供いただけるとありがたい。

### Q3 今後のキャリア支援で特に対策が必要なもの ※最大3点選択



【お知らせ・参考資料】

令和7年度(2025年度)より、「兵庫県インターンシップシステム」名称が変わります

新しい名称は

『兵庫県インターンシップ&キャリアシステム』

「兵庫県インターンシップシステム」では、キャリア形成支援活動・4類型の、インターンシップとされるタイプ3、4だけでなく、タイプ1のオープン・カンパニーやタイプ2のキャリア教育も扱っていますが、どの学年の方にも、幅広く、目的に応じてご登録・検索・ご利用いただくことが出来るのが、企業・学校・学生の皆様に対して伝わりやすいように、名称を変更することになりました。

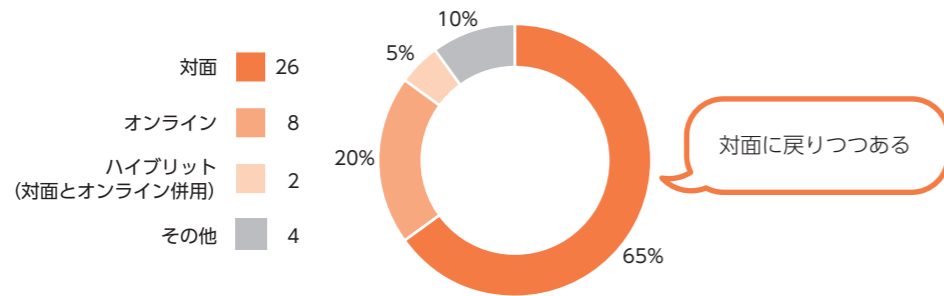
令和7年度(2025年)4月からは、「兵庫県インターンシップ&キャリアシステム」と表示されますので、引き続き、ご利用いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年度(2025年度)も下表の4類型にてインターンシップ推進事業が継続となります。  
当協会インターンシップ推進事業事務局は、タイプ1～4類型のすべてを取扱います。

学生アンケート (回答数:30/内訳:大学1~2年生 10% 3年生 80% 4年生 0% その他 7% 短大生 0% 高専生 0%)

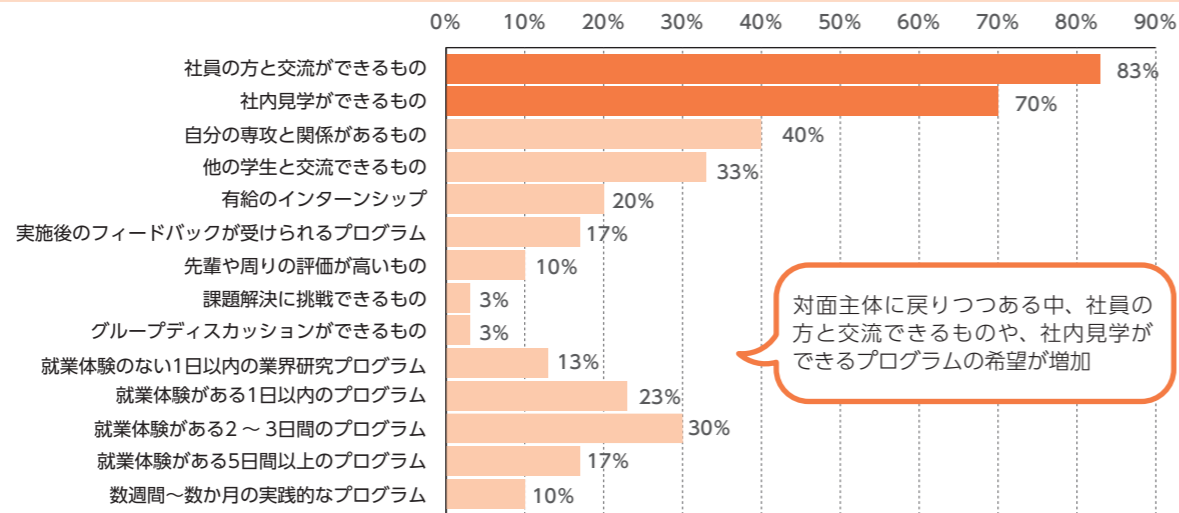
※全て回答者比

Q1 参加したインターンシップの形式 (兵庫県インターンシップシステムに限らない) ※複数回答可



対面に戻りつつある

Q2 今後参加したいプログラム ※複数回答可



対面主体に戻りつつある中、社員の方と交流できるものや、社内見学ができるプログラムの希望が増加

Q3 インターンシップや就業体験に参加することで、就職活動やキャリア形成にどのように活かしていきたいか

- 実際の働く様子・状況を見て自分がどうそこで過ごすのかを考えることが出来るので、面接などでも具体的に話せるようにしていきたい
- 実際に体験してこそわかることがあると思うので、それを糧に就職活動や面接で伝えられるように活かしていきたい
- 参加することで、働いている方々の信念や、思い描くキャリアを伺うことができ、そこで働くならば何がしたいか、どうなりたいかということを具体的に想像できた。この考えをもとに就職活動に取り組みたい。
- 志望理由を深めることができそうと感じました
- 体験を比較しながら、自分のやりたいこと決めていきたい
- 実際に社会に出た方のお話を聞いて、今まで自分自身が考えていた就職先の選が基準や考え方について考え直す機会となった。自分の考え方だけを信じすぎず色々な人の話を聞いて最終的に自分のキャリア形成を考えられるようにしたい

採用と大学教育の未来に関する産学協議会「産学で変えるこれからのインターンシップ」

学生のキャリア形成支援活動 (4類型) — 特徴の比較 —

以下の表は、学生のキャリア形成支援活動(4類型)の主な特徴を一覧表にまとめたものです。各タイプの特徴に関するより詳しい内容については、産学協議会2021年度報告書「産学協働による自律的なキャリア形成の推進」の33~45ページをご覧ください。

	類型			
	タイプ1: オープン・カンパニー	タイプ2: キャリア教育	タイプ3: 汎用的能力・専門活用型インターンシップ	タイプ4 (試行): 高度専門型インターンシップ
①目的	個社や業界に関する情報提供・PR	働くことへの理解を深めるための教育	就業体験を通じて、学生にとっては自らの能力の見極め、企業にとっては学生の評価材料の取得	就業体験を通じて、学生にとっては実践力の向上、企業にとっては学生の評価材料の取得
②代表的ケース (主に想定されるもの)	企業・就職情報会社や大学キャリアセンターが主催するイベント・説明会	●大学等が主導する授業・産学協働プログラム (正課・正課外を問わない) ●企業がCSRとして実施するプログラム	企業単独、大学等が企業あるいは地域コンソーシアムと連携して実施する、適性・汎用的能力ないしは専門性を重視したプログラム	●ジョブ型研究インターンシップ (自然科学分野の博士課程学生を対象に文科省・経団連が共同で試行中) ●高度な専門性を重視した修士課程学生向けインターンシップ (仮称) (産学協議会で検討中)
③就業体験	なし	任意	必須 ★(a) 就業体験要件 学生の参加期間の半分を超える日数を職場での就業体験に充てる (テレワークが常態化している場合は、テレワークも「職場」) ★(b) 指導要件 就業体験では、職場の社員が学生を指導し、インターンシップ終了後、学生に対しフィードバックを行う	必須
④参加期間 (所要日数)	超短期 (単日)	授業・プログラムによって異なる	★(c) 実施期間要件 (i) 汎用的能力活用型は短期 (5日間以上) (ii) 専門活用型は長期 (2週間以上)	●ジョブ型研究インターンシップ: 長期 (2カ月以上) ●高度な専門性を重視した修士課程学生向けインターンシップ (仮称): 検討中
⑤実施時期	時間帯やオンラインの活用等、学業両立に配慮し、学士・修士・博士課程の全期間 (年次不問)	学士・修士・博士課程の全期間 (年次不問)。但し、企業主催の場合は、時間帯やオンラインの活用等、学業両立に配慮	★(d) 実施時期要件 学業との両立の観点から、「学部3年・4年ないしは修士1年・2年の長期休暇期間 (夏休み、冬休み、入試休み・春休み) 但し、大学正課および博士課程は、上記に限定されない	—
⑥取得した学生情報の採用活動への活用	不可	不可	採用活動開始以降に限り、可	採用活動開始以降に限り、可

★(e) 情報開示要件: タイプ3の実施にあたり、募集要項等に、以下の項目に関する情報を記載し、ホームページ等で公表してください。  
①プログラムの趣旨 (目的) ②実施時期・期間、場所、募集人数、選抜方法、無給/有給等 ③就業体験の内容 (受入れ職場に関する情報を含む) ④就業体験を行う際に必要な (求められる) 能力 ⑤インターンシップにおけるフィードバック ⑥採用活動開始以降に限り、インターンシップを通じて取得した学生情報を活用する旨 (活用内容の記載は任意) ⑦当該年度のインターンシップ実施計画 (時期・回数・規模等) ⑧インターンシップ実施に係る実績概要 (過去2~3年程度) ⑨採用選考活動等の実績概要 ※企業による公表のみ

☆産学間による合意事項をまとめた年度報告書や参考資料、解説動画が公開されていますので、「産学協議会ホームページ」も併せてご確認をお願いいたします。 【URL】 <https://www.sangakukyogikai.org/>